



# 株式会社ジーエヌアイグループ

2017年12月期 決算説明会資料

2018年2月13日

証券コード: 2160

- ◆ 本資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。
- ◆ 将来の業績に関する見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいています。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しに依拠して投資判断を決定することはお控えいただきますよう、お願いいたします。
- ◆ 実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、世界情勢などが含まれます。
- ◆ 本資料と平成29年12月期 決算短信〔IFRS〕（連結）（短信）の内容に相違があった場合、短信の内容が優先されます。

# 当期連結業績の比較（対前年度比／対予想比）



(百万円)

損益計算書	2017年12月期 実績	2016年12月期 実績	増減率	2017年4月開示 予想	増減率	コメント
売上収益	2,648	1,306	102.6%	2,907	△8.9%	継続的なアイスーリュイの売上の増加及びBABの売上取込
売上総利益	2,153	1,117	92.7%			
販売費及び一般管理費	1,740	1,118	55.6%			主にアイスーリュイの販売関連費用の増加及びBABの費用取込
人件費	792	376	110.6%			北京コンチネントの人員数増加とBAB費用の取込
その他の支払手数料	68	359	△81.1%			アイスーリュイの販売代理店向け手数料の継続的な減少
研究開発費	268	274	△2.2%			アイスーリュイの適応症拡大に向けた臨床試験の遅れ
営業利益（△損失）	154	△276	-	231	△33.3%	アイスーリュイの売上総利益の増加及びBABの利益取込により黒字化達成
当期利益（△損失）	28	△465	-	147	△80.8%	営業外費用の減少が法人税の増加を相殺
親会社の所有者に帰属する 当期利益（△損失）	△175	△513	-	△63	-	

(百万円)

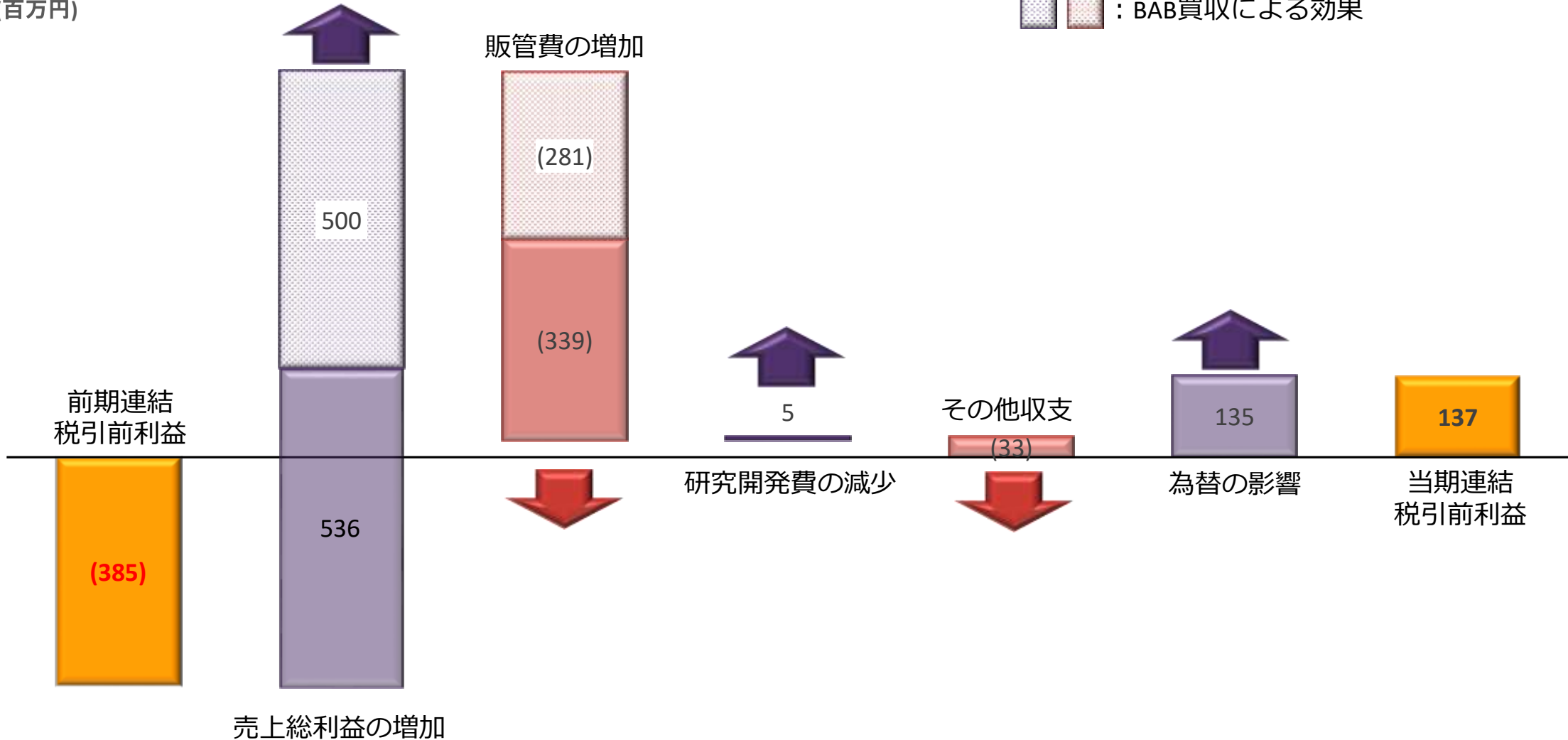
財政状態計算書	2017年12月31日	2016年12月31日	増減	コメント
現金及び現金同等物	4,192	2,599	61.3%	新株予約権の行使による手取金の増加がBABの買収コストを上回ったため増加

# 税引前利益増減分析（前年度対比）



(百万円)

  : BAB買収による効果



# ピルフェニドン 地域別保険実施状況



省・直轄市	目録発表	公表日	オンライン掲載	省目録における ピルフェニドンの有無	落札
北京	済	2017/9/1	有	有	成功
●上海	済	2017/12/1	有	有	成功
広東	済	2017/10/1	有	有	成功
河南	済	2017/9/1	有	有	成功
山東	済	2017/9/1	有	有	成功
福建	済	2017/9/1	有	有	成功
四川	済	2017/11/1	有	有	成功
安徽	済	2017/9/1	有	有	成功
●湖北	済	2017/9/1	有	有	成功
江蘇	済	2017/9/1	有	有	成功
●天津	済	2017/10/17	有	有	成功
●広西	済	2017/12/17	有	有	成功
●黒竜江	済	2017/12/20	有	有	成功
雲南	済	2017/10/1	有	有	成功
湖南	済	2017/9/1	有	有	成功
遼寧	済	2017/9/1	未掲載	有	成功
江西	済	2017/9/1	未掲載	有	成功
重慶	ドラフト未発表		未掲載	有	成功
山西	ドラフト発表		未掲載	未定	成功
甘肅	済	2017/7/1	有	有	未実施
新疆	済	2017/9/1	有	有	未実施
海南	済	2017/9/1	有	有	未実施
青海	済	2017/10/1	有	有	未実施
寧夏	済	2017/9/5	有	有	未実施
内蒙古	済	2017/9/1	有	有	未実施
吉林	済	2017/9/1	有	有	未実施
浙江	済	2017/9/1	有	有	未実施
河北	済	2017/9/1	有	有	未実施
●貴州	済		有	有	未実施
陝西	ドラフト発表		未掲載	未定	未実施

全てのプロセス  
実施済

病院からの申請が必要

オンライン未掲載 /  
地域別リスト未発表

入札未実施 /地域別  
リスト未発表  
/オンライン未掲載

● : 前回発表時(2017年11月)から更新

# 臨床開発の進捗状況



品目-適応	開発	前臨床	第1相	第2相	第3相	新薬承認
<b>アイスーリュイ(中国語:艾思瑞®) - 中国</b>						
- 結合組織疾患を伴う間質性肺疾患 (CTD-ILD)	自社					第3相臨床試験 2018年再開予定
- 放射線性肺炎(RP)	自社					第3相臨床試験に先行する パイロット試験実施中
- 糖尿病腎症 (DN)	自社					第2相臨床試験 2018年開始に向け準備中
<b>F351 - 中国、米国</b>						
- 肝線維症 - 中国	自社					第2相臨床試験実施中
- 慢性腎臓病 (CKD) - 中国	自社					
- 肝線維症 - 米国	自社					第1相臨床試験開始に向け準備中
<b>F573 - 中国</b>						
- 急性肝不全・慢性肝不全急性化	他社					治験許可申請提出済
<b>フォーム状製剤(外用薬) - 中国</b>						
- 酪酸ヒドロコルチゾンの温度により制御される フォーム状製剤(外用薬)	他社					治験許可申請 再提出保留中
<b>タミバロテン - 中国</b>						
- 急性前骨髄球性白血病 (APL)	他社					輸入薬登録申請 提出済

# 2018年12月期連結業績予想



(百万円)

	2017年12月期 実績	2018年12月期 予想	増減	コメント
売上収益	2,648	4,960	87.3%	継続的なアイスーリュイの売上の増加及びBABの売上収益を 通年で取込むことにより増収を予想
営業利益	154	659	327.7 %	アイスーリュイの売上総利益の増加及びBABの利益を 通年で取込むことにより増益を予想
当期利益	28	482	-	
親会社の所有者に帰属する当期 利益 (△損失)	△175	0	-	

(2018年度予想値については研究開発の動向により影響を受ける可能性あり)



# ご参考：北京コンチネント新工場について



■ 2018年中に生産開始予定



第一期建設分

- 敷地面積：約 6,100m<sup>2</sup>
- 延床面積：約11,500m<sup>2</sup>
- 現在第一期建設予定三棟の屋根組みは終了

- ① 調剤棟
- ② 原薬製造棟
- ③ 材料倉庫
- ④ 第二期以降建設用地



1. 速やかに売上収益を拡大すると共に、連結利益を追求する
2. 中国、日本、米国での事業を拡大する
3. 長期的な成長機会とシナジー獲得を目指して戦略的な投資を行う
4. 全ての開発パイプラインを推進する

- **連絡先**

**株式会社ジーエヌアイグループ IR担当**

TEL: 03-6214-3600 (代)

E-Mail: [infojapan@gnipharma.com](mailto:infojapan@gnipharma.com)